

ゼロカーボンシティ旭川 の実現に向けて

旭川市環境部環境総務課環境保全係

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて

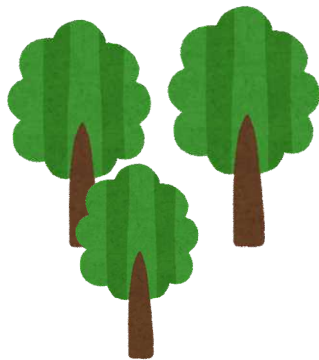
- 2020年 3月 鈴木北海道知事 実質ゼロ表明
- 2020年10月 菅首相 所信表明演説にてカーボンニュートラル宣言
- 2021年 6月 改正地球温暖化対策推進法施行
中期目標の設定
- 2021年10月 改定地球温暖化対策計画が閣議決定
第6次エネルギー基本計画が閣議決定
- 2021年10月 今津旭川市長 所信表明演説にてゼロカーボンシティ表明

ゼロカーボンシティ旭川

CO₂排出



吸収

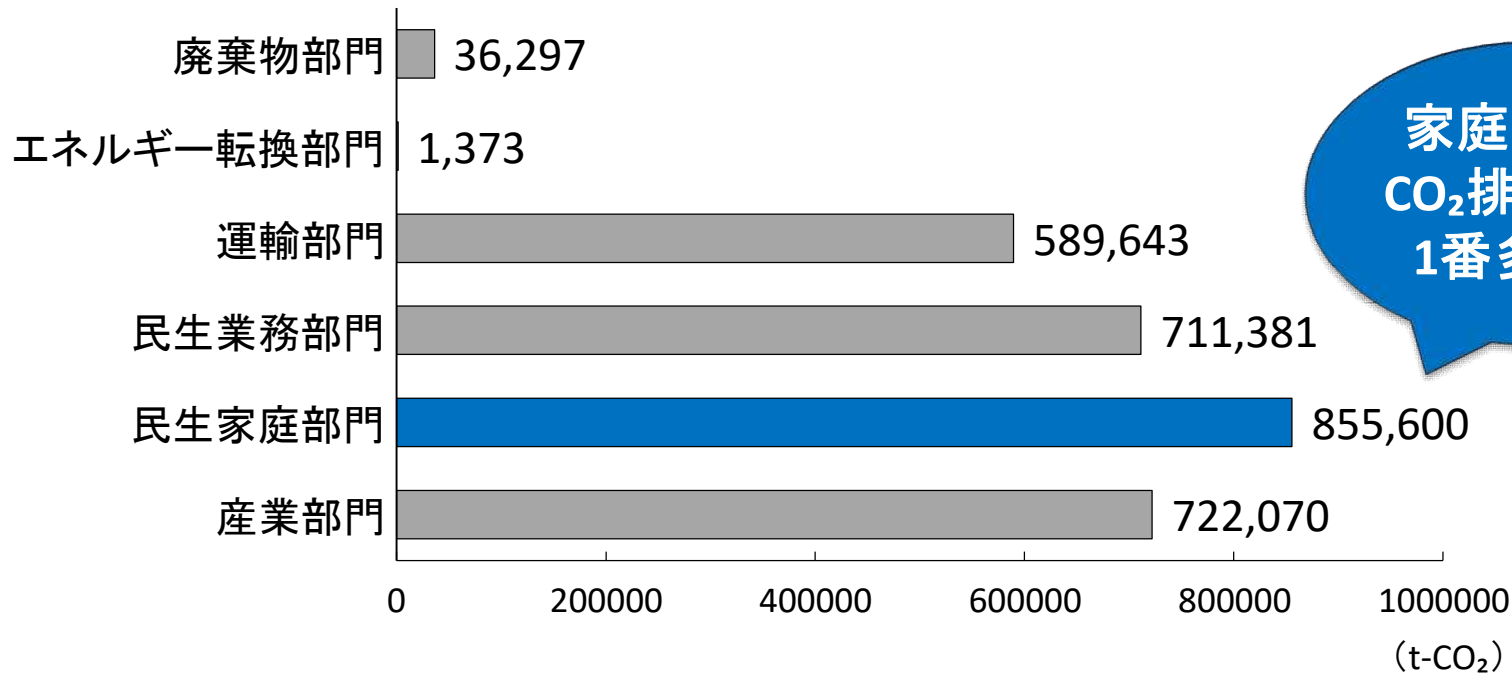


2050年までに
目指す！

CO₂排出量
実質ゼロ

旭川市の温室効果ガス排出量の現状

2018年度の旭川市の温室効果ガス排出量 319万3千 t-CO₂



家庭からの
CO₂排出量が
1番多い！

2018年度の旭川市の温室効果ガス排出量(抜粋)

補助金①

地域エネルギー設備等導入促進事業

再生可能エネルギー等の利活用を促進し、地球温暖化対策を推進するために、市民や市内事業者を対象に、次の設備を導入する費用の一部を補助しています。

ペレットストーブ

定置用リチウムイオン
蓄電池

燃料電池システム
(エネファーム)

太陽光発電設備

地中熱ヒートポンプ

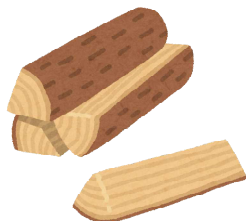
ガスエンジンコージェネ
レーション(コレモ)



補助金②

地域木質バイオマス利活用促進事業

地域の豊富な森林資源を化石燃料に替わる暖房用木質バイオマスとして利用する、薪ストーブを導入する費用の一部を補助しています。



薪ストーブ



出前講座の実施

エネルギー消費に伴う温室効果ガスの排出抑制や省資源の生活スタイルなどの自主的な行動を促すことを目的として、小中学生をはじめ市民を対象に、学校や公民館で出前講座を実施しています。



小学生向けエコライフレポート

小学生を対象に、夏休みや冬休みに各家庭で児童自身がCO₂排出削減となる省エネ行動に取り組み、その結果をレポートにまとめる環境学習を実施しています。

エコライフレポートは、地球環境の保全に対する若年層の意識醸成とともに、家族など大人への波及効果を目的としています。

【取り組んだ児童の感想(一部)】

- ・ 毎日の中で無理をせず少し気をつけるだけでエコにつながると思いました。
- ・ 一人一人の努力で二酸化炭素を減らせることがわかったので、これからも努力して温暖化を少しでも弱めようと思いました。
- ・ 普段から地球温暖化対策をしたほうが良いことに気づきました。
- ・ 冬休みだけじゃなくて毎日やろうと思います。

エコ通勤の推進

市役所職員や市内の民間事業者には、公共交通機関や自転車、徒歩等の温室効果ガス排出量の少ない方法で通勤する「エコ通勤」を推進しています。

エコ通勤の取組に参加いただいた事業者には、「エコ通勤参加事業所登録証」を交付しています。

【エコ通勤参加事業所の登録状況】

エコ通勤参加事業所数

令和2年度	10
令和3年度	19

エコ通勤

参加事業所 登録証

(会社名・事業所名)

貴事業所をエコ通勤を積極的に実施していく「エコ通勤促進事業参加事業所」として登録します



年月日
旭川市長

↑エコ通勤参加登録証

電気自動車の充電インフラ整備

旭山動物園にEV充電器を設置・運用しています。

電気自動車の充電インフラ普及を図り、排出ガスの少ないクリーンな移動環境の実現を目指しています。



↑旭山動物園駐車場設置のEV充電器